

# 平成26年度 十日町市・中魚沼郡国語部会 活動報告

部長 佐藤 吉宏

## 1 研究主題

児童が意欲的に参加できる授業づくり

## 2 研究の概要

県の最重要課題である確かな学力の育成のため、日々の授業改善が求められている。平成26年度は前年度に引き続き、「授業で学ぶ」ことを重点に掲げ、3回の授業研究会を実施した。3回の授業研究会の内、2回は小学校、1回は中学校で行い、小中連携強化も視野に入れて取り組んだ。

また、授業改善を進めていくためのより具体的な手立てを獲得するために、「授業で学ぶ」に先駆けて、上越教育大学から講師を招いての講演会も行った。

## 3 研究の実際

- 8月22日 講演会 会場：十日町市中央公民館  
(金) 演 題：児童生徒が意欲的に参加する国語の授業づくり  
～「読むこと」を中心に～  
講 師：上越教育大学 特任准教授 佐藤 人志 様
- 9月17日 授業研究会 会場：松之山中学校  
(水) 公開授業：1年 「大人になれない弟たちに・・・・・・」  
授 業 者：丸山 義則 教諭  
指 導 者：十日町市教育センター嘱託指導主事 鈴木 道 様
- 10月15日 授業研究会 会場：千手小学校  
(水) 公開授業：5年 「よりよい考え方はどっち」  
授 業 者：尾身 聡志 教諭  
指 導 者：十日町市教育センター嘱託指導主事 高橋 政子 様
- 11月28日 授業研究会 会場：田沢小学校  
(金) 公開授業：5年 「意見文をパワーアップ！」  
授 業 者：佐藤 佳紀 教諭  
指 導 者：十日町市教育センター嘱託指導主事 高橋 政子 様

## 4 成果と課題

- (1) 「授業で学ぶ」をテーマに、実際の授業をもとに小中職員が指導法や児童生徒理解の進め方を協議することで、具体的な授業改善の視点を得たり小中連携の見直しが図られたりした。
- (2) 佐藤上越教育大学特任准教授の講演では、「読むこと」の観点から教材分析等を具体的に示していただき、日常の国語授業を改善していく方策について考える機会となり大変有益であった。
- (3) 思考力、判断力を育む場としての言語活動の充実が求められているが、思考力・判断力そのものの伸長が図られているか、検証が必要である。また、全国学力・学習状況調査結果から「読むこと」の課題が明らかになってきている。言語活動の充実と共に、国語力全体を保障する授業改善が望まれる。